

# サマーレビュー協議事項調書

1 部局名 (課名)	デジタル・スマートシティ推進部 (デジタル・スマートシティ推進課)	
2 協議事項 (案件名)	LGX 推進に向けた組織・職員意識の変革 (テレワーク等柔軟な執務環境の整備等)	
3 背景・現状 (現状把握できる統計数値など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の「骨太の方針」では、国家公務員について、デジタル環境の整備、業務の見直し、時間や場所にとらわれない働き方の充実等により働き方改革を一層推進することが謳われている。</li> <li>・本市においては、コロナ禍の臨時的な対応としてテレワーク用パソコンを活用した在宅勤務を全庁的に実施。</li> <li>・2023 (R5) 年1月策定の「浜松市 DX 推進計画」の取組項目に「テレワーク等柔軟な執務環境の整備」を掲げた。</li> <li>・社会情勢の変化に柔軟に対応した、魅力的で選ばれる組織となる必要がある。(優秀な人材の確保や離職防止)</li> <li>・市が率先して魅力的な職場環境を整備することで、仕事と子育て・看護・介護等ライフイベントとの両立を含めた「働きやすい街」を目指す。</li> <li>・災害時やパンデミック等非常時の業務継続能力を確保する必要がある。</li> </ul>	
4 検討経過・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テレワーク等柔軟な執務環境の整備に関して2023 (R5) 年7月にWGを設置。2023 (R5) 年8月からLTEモデルChromebookを使い、テレワーク制度設計に向けた検証を実施。</li> <li>・労務管理や評価、通勤手当等に関する制度面の整理。</li> </ul>	
5-1 方向性の提案 (目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでのコロナ禍における臨時的な対応としての在宅勤務等の取組について、柔軟な働き方の推進の一環として、恒久的なテレワークを制度化する。</li> <li>・市が率先して魅力的な職場環境を整備することで「働きやすい街」を目指す。</li> </ul>	
5-2 上記方向性決定に向け議論する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の臨時的な対応ではない恒久的なテレワークの導入。 《スケジュール》 2023 (R5) 年度：テレワーク実証及び制度設計 2024 (R6) 年度：恒久的なテレワーク導入</li> </ul>	
6 結果	<input type="checkbox"/> 提案どおり進める <input type="checkbox"/> 提案内容を一部見直して進める <input checked="" type="checkbox"/> 再度、調査研究等を行い検討 <input type="checkbox"/> その他	具体的内容 今年度の検証の中で詳細な制度設計を行う。
	7 その他	